

## 令和4年度 学長の業務執行状況の確認結果について

令和5年6月26日  
国立大学法人滋賀医科大学  
学長選考・監察会議

国立大学法人滋賀医科大学学長選考・監察会議規程第2条第1項第4号及び国立大学法人滋賀医科大学学長選考等実施細則第11条第1項の各規定に基づき、令和5年6月26日開催の国立大学法人滋賀医科大学学長選考・監察会議（令和5年度第1回）において、上本伸二学長から下記のとおり学長の業務執行状況を確認したので、公表する。

### 記

#### 【確認概要】

- 日時：令和5年6月26日（月） 16時00分～17時10分  
場所：大会議室（管理棟3階）  
確認対象期間：令和4年度（令和4年4月1日～令和5年3月31日）  
確認方法：学長から業務執行状況の報告を受け、質疑・応答を行った。  
確認事項：1. 学長就任後の3年間の、特に3年度目の成果について  
2. 第4期中期目標の達成状況及び重点的取り組み事項の成果について  
3. その他  
確認資料：『学長業務執行状況報告（令和4年4月1日～令和5年3月31日）』  
－別添1「第4期中期目標・中期計画一覧」  
－別添2「第4期中期目標・中期計画評価指標一覧」  
－別添3「令和4年度監事監査結果報告」  
－別添4「本学学生の逮捕・起訴を受けたセクシュアルハラスメント及び性暴力・性犯罪等の再発防止策について」  
－参考1「滋賀医科大学学長像」  
－参考2「学長候補者所信表明書（上本伸二）」

#### 【確認結果】

令和4年度における学長の業務執行状況は、「良好」である。

特に以下の点を高く評価する。

- 1) 第4期中期目標・中期計画の評価指標において年度目標値を概ね達成するなど、「サステナブルでアトラクティブな滋賀医科大学」をビジョンに本学の理念・使命の実現に向けて、着実に各種施策を実行し成果をあげている。
- 2) 大学院医学系研究科への看護学専攻博士後期課程の設置に向けた検討・準備に取り組むなど、看護学教育・研究の拡充と高度化を推進している。
- 3) 医学部附属病院ではコロナ禍の診療制限のなかでも補助金の着実な獲得等により、また医学部では共同研究講座の設置による外部研究資金の増加促進等により、大学全体の財務・経営状況の健全性の維持・向上に努めている。
- 4) ハラスメントのない職場・学びの場の環境向上と教職員・学生の意識涵養に重点

的に取り組み、学外相談窓口の設置や学外有識者の参画による相談・対応体制の拡充・質向上、教育・啓発活動の改善・深化を図っている。

5) 令和6年度の開学50周年に向けて、施設整備や記念行事・企画など、これまでの50年を振り返り、これからの50年を見据えた記念事業を、精力的に推進している。

なお、令和5年度以降への要望事項として、以下の点を挙げる。

1) 医学部医学科学生の医学部附属病院への就職率を改善し、将来的な県内定着率の向上と医師不足の解消に資するために、関連病院や滋賀県・関係自治体と緊密に連携・協力しながら、入試制度・教育課程・卒後研修指導体制など多面的な観点から戦略的に、本学の魅力向上に取り組まれることを望む。

2) 「医師の働き方改革」による臨床での労働環境の改善が優先される状況のなか、所信表明で示された、臨床医である大学院生が研究に専念できる環境構築による本学の研究力強化については、任期中での達成に拘らず長期的な視点で、本学の将来構想として具体的な方向性や方策を策定・提言されることを望む。

以上